

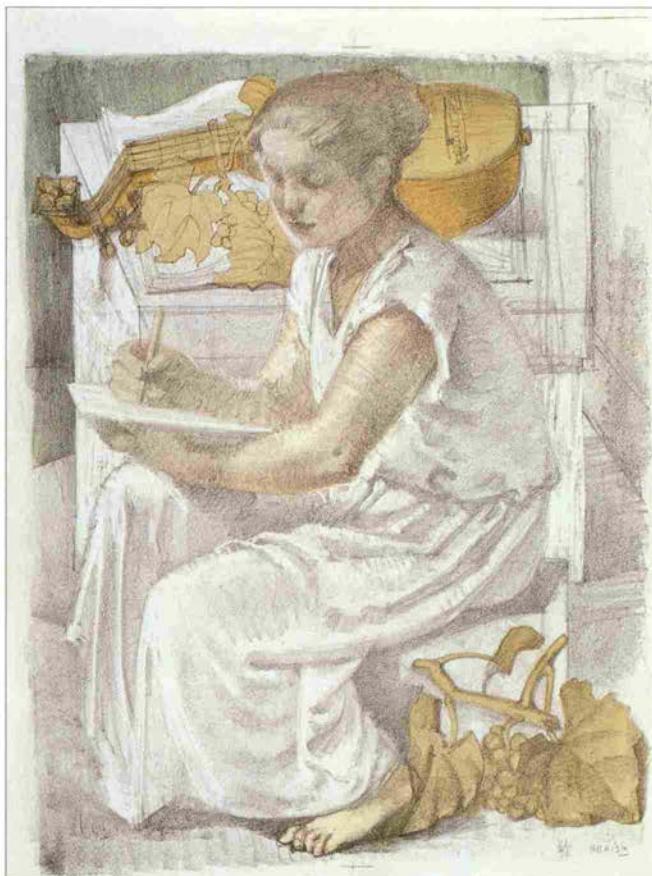
THE KOBECCO

October '98 No.449

月刊 神戸っ子 10

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
1998年10月1日印刷 通巻449号
1998年10月1日発行 毎月1回1日発行

★ ファッション&ジャズ特集



小磯良平「描く婦人」(リトグラフ)



おかげさまで
60周年
60.
Anniversary

「木下真珠 創業60年記念展示会」

日時／10月11日（日）11：00から19：00

10月12日（月）11：00から20：00

場所／ホテルオークラ神戸

3階 有明の間

神戸市中央区波止場町2-1

メリケンパーク内

TEL／078（333）0111

PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-7 (北野坂)

TEL.078-221-3170

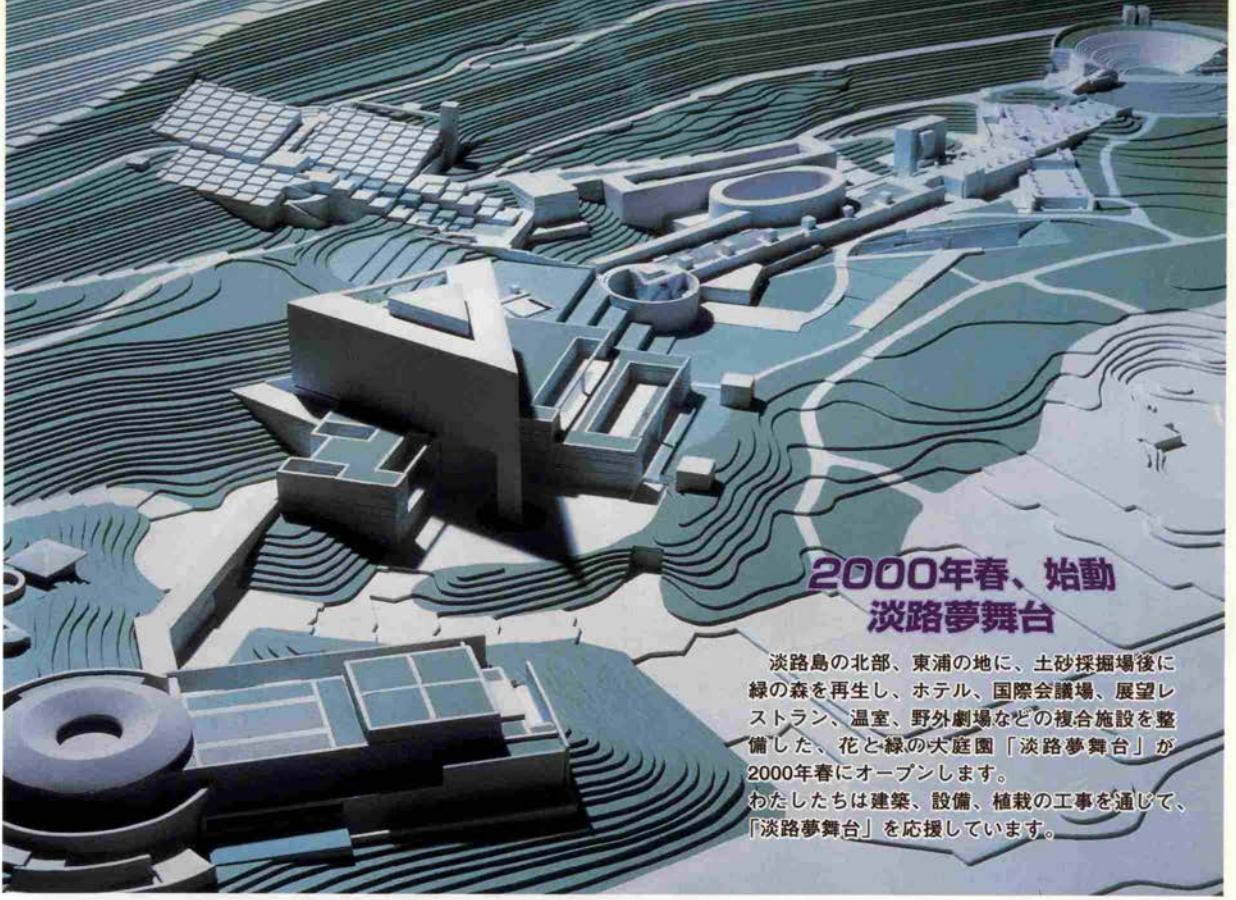
FAX.078-221-9427

指先のハーモニー



JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目 TEL.078(331)5761



2000年春、始動 淡路夢舞台

淡路島の北部、東浦の地に、土砂採掘場後に
緑の森を再生し、ホテル、国際会議場、展望レ
ストラン、温室、野外劇場などの複合施設を整
備した、花と緑の大庭園「淡路夢舞台」が
2000年春にオープンします。

わたしたちは建築、設備、植栽の工事を通じて、
「淡路夢舞台」を応援しています。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|--------|--------|---------|----------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|---------|---------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| (株)竹中工務店 | (株)大林組 | (株)清水建設 | (株)青木建設 | (株)錢高組 | (株)新井組 | (株)佐藤工業 | (株)柴田工務店 | (株)神崎組 | (株)淡路土建 | (株)森長組 | (株)出雲建設 | (株)きんでん | (株)弘電社 | (株)三機工業 | (株)播州設備 | (株)新日本空調 | (株)カデックス | (株)栗原工業 | (株)中野設備 | (株)長村商会 | (株)三ツ星電機 | (株)日本エレベーター製造 | (株)山手造園土木 | (株)芝茂造園建設 | (株)堀川忠義商店 | (株)山手造園土木 | (株)兵庫緑地開発 |
|----------|--------|---------|---------|--------|--------|---------|----------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|---------|---------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|

～自然と人間の新しい関係を～

ボスターのイラストを描いた
永田 萌さん
（絵本作家・イラストレーター）



花の気球をテーマにポスターを、というのは、ジャパンフローラの各担当の方々と相談して決めたものです。

21世紀の自然と人間の新しい関係を提示する展覧会になるようにという願いを込めて、つとめて機械的でないモチーフにしました。

空に浮かぶ気球を自分の力でよい方向へ運ぼうとする自転車に乗った妖精の少年。それぞれ地球と人間をイメージしています。



花と緑の国際博覧会

ジャパンフローラ2000



会期：2000年3月18日(土)～9月17日(日)184日間

会場：兵庫県淡路島

主会場は淡路町・東浦町 [国営明石海峡公園（淡路地区）、県立淡路島公園、淡路夢舞台など約96ヘクタール]

■ 提唱・企画 ジャパンフローラ2000日本委員会 主催 夢のかけ橋記念事業協会 特別協力 農林水産省、建設省 ■
TEL.078-393-2960 FAX.078-393-2055 E-mail jpnflora@po.hyogo-iic.ne.jp U R L <http://web.pref.hyogo.jp/jpnflora/>



■藤江屋分大のかけはし

明石大橋を渡って来たのだから、地元・明石のお土産はぜひ買って帰りたい。丁稚羊羹で有名な銘菓の老舗では、その名もずばり「かけはし」がお薦め。北海道の最高級フレッシュバターを使用した和風パイ。十勝小豆の皮むき餡があっさりと洋風パイ生地と絶妙にマッチ。陸と島のかけはし、和と洋のかけはし、人ととのかけはし…。神戸の思い出のかけはしに。



今
大

明石市本町一丁目十二・十七
明石店 078-911-3635
ステーションプラザ店
078-913-0156

| | | | | | | |
|-------------------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| かけはし箱入り (写真は十個入り) | 五個入り | 八個入り | 十個入り | 十五個入り | 二十個入り | 二十四個入り |
| | 七五〇円 | 一四五〇円 | 一四五〇円 | 二一五〇円 | 二八五〇円 | 三四〇〇円 |

ひょうご観光ガイド



ひょうご観光プリンセス（第5期）、デビュー
左から、柴田さつきさん、古坂暁さん、大賀聰子さん、池永純さん、綿田典子さん

土産

ふるさとひょうごのコミュニティーサロン ひょうごふるさと館



三宮館（そごう新館2階）TEL (078) 252-0686
県庁館（県庁1号館別館1階）TEL (078) 341-7711
兵庫物産店・山菜（関西国際空港ビル3階）TEL (0724) 56-6571

■兵庫県の特産品、民工芸品、村おこし商品の展示、販売 ■

社団法人 **兵庫県物産協会**

〒650-0004 神戸市中央区中山手通7丁目28番33号
TEL (078) 361-8063



10月号目次●1998-449

表紙／「描く婦人」小磯良平（小磯記念美術館蔵）
セカンドカバー／「女の顔〈1920-25〉」中山岩太
目次／「moom river pine (fullmoon)」寺門孝之

- 神戸っ子'98／山西真理 川口俊治 14
- 神戸のお嬢さん／山本悠加 河合真理子 16
- 神戸新百景／「夢のファッショニミュージアム」大内順子撮影＝池田年夫 18
- ボエム・ド・コウベ／「告知」鈴木漠 絵＝石阪春生 27
- 私の意見／「神戸旧居留地に想うこと」山口竹彦 28
- 酔眼流旅日記「ムラマツ宴会の歴史（4）」村松友親 絵＝瀬本唯人 30
- 編集長インタビュー／「阪神間ミュージアムを巡って」柏井健一 32
- 地域文化論／「阪神間ミュージアムを巡って」米花塚 34
- 座談会／「ネオ・神戸ファッショニ都市宣言」を36
- 田崎後作 松宮隆男 西村隆治 藤本ハルミ 三好栄三
- KFSニュース／「パリサンディカル校レポート」石原晩美 42
- 21世紀の新しい神戸を語るフォーラム／「開け未来！」神戸空港」 44
- はるるやんのHYOGO WALK／「10月25日は投票日です！」 46
- タカラヅカ・インフォメーション 48
- ある集い／兵庫県日本ロシア協会 モダンタイムスピッグバンド 50
- ビッグ・アーティスト・トーク 52
- 「魂が自由に踊る音楽を」世界のジャズシーンを代表するスターたち ゲイリー・バートン タイガーダ大越 小曾根真 54
- 小関みか子のTASTYゴルフ／「アーケよかわゴルフ俱楽部」 68

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

- 69 亀井一成のズーム in ZOO／「ドジョウすくいのおサルさんや！」
- 72 ふたたびプロフェッサーPの研究室／岡田淳
- 74 中村友一の味な街／「菊水総本店」
- 76 有馬歳時記／「老舗が演じる新感覚、多彩な味覚。有馬グランドホテル」
- 78 神戸を福祉の街に／「小規模作業所の福祉縁日」橋本明
- 80 TOR ROADまちづくり／「コーポレーション、ギャラリーを展開」
- 82 パリからのファッショニレター／大久保由美
- 86 第3回神戸100年映画祭／「パリが舞台の映画特集」
- 88 マンガ・デ・シネマ／ラッキー植松 矢ジマジユン
- 90 イベント情報&プレゼント／「もだかる98-10」
- 92 神戸百店会だより
- 94 びっと・いん
- 96 ポケットジャーナル
- 99 啓介いろは歌／「人徳いろは歌」今井啓介
- 102 ルボ／「彫金の職人と婦人仕立服の職人たち」福元早夫
- 106 花譜／松酒家ものたり／「ああ、人生は忙しい」うどのようこ
- 110 海 船 港／「海から見る神戸の姿は」木村光理
- 112 北野ホットニュース／「H.R.M HOOCHI & Arudo」
- 123 ユッコのフランス紀行／「コート・ダジュール ニースに行く」

カメラ／米田定蔵・池田年夫・松原卓也・森田篤志・森田純三・米田英男・シンイチ

あなたの、いちばんきれいを見つけたい。

シャルレ



シャルレだけの着ごこちを、 あなたにおとどけするために。

直接肌にふれるものだから。ほとんどの時間を身につけて過ごすものだから。
下着に求められるのは、何よりもまず快適な着ごこちだと、私たちは考えます。
美しいデザイン性と、ボディラインを自然に美しくととのえる機能性をあわせ
もち、身につけた方にご満足いただいてはじめて、シャルレの下着は完成する
のです。

商品のお問い合わせ先

お客様相談室

0120
11-4860

お客様の受付時間：10:00～12:30
13:30～16:00
(土曜・日曜・祝日を除く)

株式会社 シャルレ本社

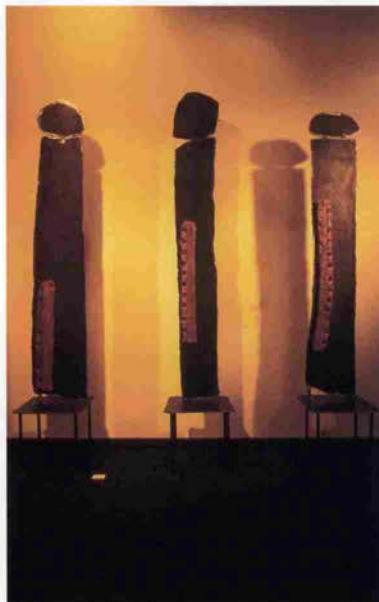
〒654-0192

神戸市須磨区弥栄台3丁目1番2号

—神戸のクラフトアート—
第10回 外磯 秀紹

“ペイシティバンクかんしん”は「共感・対話・信頼」を企業理念として、地域の文化・芸術の育成に努めています。

この“かんしんストリートギャラリー”も芸術の香りをほのかに漂わせたアートスポットとして、本年は「神戸のクラフトアート（工芸美術）」と題したシリーズで様々な作品を紹介してまいります。



ツキノイス



生田駅前に面したストリートギャラリー



とのいそ ひでつぐ
（彫刻家）
滋賀県甲賀郡在住

これまでの制作で、その意図は「大地」「時間」がほとんどですが、それを表現するもっとも適した素材が鉄でした。鉄は、強く重く冷たいというイメージがある反面、やわらかく脆くはないといった性質を持ち合わせています。いま暫くは金属による作品を開いていくつもりです。

神戸女子大学



〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山2-1
☎ 078-731-4416 (代表)

神戸女子短期大学



〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
☎ 078-303-4700 (代表)

神戸女子大学瀬戸短期大学



〒709-0863 岡山県瀬戸町観音寺721
☎ 08695-2-3121 (代表)



●大学院

博士課程（前期・後期）

文学研究科 家政学研究科

文学科 国文学専攻

英文学専攻

史学科

教育学コース

初等教育コース

幼児教育コース

心理学コース

生涯教育コース

社会福祉学科

家政学科 家政課程

栄養課程

管理栄養士養成課程

●文学部

●総合生活学科

生活とデザイン

生活と健康

生活と社会

●食物栄養学科

●初等教育学科

●英語科

会話・語学コース

英語・文化コース

ビジネス・観光コース

●生活科

住生活コース

衣生活コース

食生活コース

食物栄養専攻

「**私だけ**」の
未来を描こう。



学校法人行吉学園



■ Second Cover 〈10月〉

「女の顔 〈1920-25〉」
中山岩太



華やかな真夏の夜、海の盆インターナショナルに！

↑8月22日、メリケンパーク広場で、夏恒例の、こうべ海の盆踊り'98（海の盆）が行われ、たくさんの人で賑わった。浴衣姿の外国の方がめざらしくないのは、インターナショナルな神戸ならでは。国際盆踊りコンテストなども開かれていた

KOBE スナップ



'98北野観月会

↑→北野天満宮において恒例の、文化人による観月会が9月9日行われた。今年は天候に恵まれず、主役の月は顔を見せずじまいだったが、琉球太鼓やサンバなど、バラエティに富んだ企画が多数で、参加者は皆、ほろ酔い気分で年に一度の観月会を満喫していた

第5回“ドウコス”コンテスト開く

←子供たちの日本舞踊の祭典（サンリオ協賛）が3年ぶりに再開。夙川の公民館で西日本のコンクリートが9月6日に開かれ子供たちは技を競った



メリケン地蔵盆

↑8月23日、第12回'98メリケン地蔵盆が、神戸港を考える会およびメリケン地蔵奉賛会の主催により開かれた。大龍寺・井上仁性住職による、水難児童や大震災物故者の法要などが行われ、港のエコロジーについての意見交換会も催された



神戸ハイカラミュージアムⅡ、オープン

↑9月9日、「食」をテーマにした、神戸ハイカラミュージアムⅡのオープニングセレモニーが、六甲アイランドのファッショントピカル美術館で開催された。兵庫、神戸の生活文化産業の内容や歴史が手にとるようにわかり、見学者も楽しそうに見入っていた



“パールブリッジパーティー” 開く

→神戸ネオトロピカル協会（森美代子会長）が9月12日に、チャリティダンスパーティーを神戸ポートビアホテルで開かれ15名が“パールブリッジ”をテーマに集った



舞子ビラグランドオープン！→

9月13日、舞子ビラがグランドオープンした。白の大理石を基調としたエントランスロビー や、明石海峡大橋が一望できるバスルームなど、おしゃれにグレードアップ。また、斜行エレベーター やスロープを設置し、誰にでも利用してもらいたいやすいつくりになっていて、絶好のロケーションとともに人気を集めそう



神戸っ子'98

山西真理

<(株)モンテ・オヴェスト 代表取締役社長>

神戸らしさにこだわりたい

可愛らしく上品な洋服が、二十代、三十代の女性に人気の「ファッショナーメーカー」、モンテ・オヴェストの社長を務める。今年三月、六甲アイランドの「ファッショナーメートからトアロード沿いに本社を移した。老舗が並び、伝統を保ち続ける通りと若者が集うトアウエストという一面性をもつまちを「最も神戸らしい場所」と感じたからだ。

十六年前、トアウエストでお姉さんと共に手作り洋服店を創業したのが十九歳の時。ファッションの知識も独学で習得した。小さな店の奥で山西さんが作った服をお姉さんが売る。それぞれの役割がしつかりとあつた。

ところが、それまで経営を担当していた

お姉さんを震災で失うこと。売り上げも順調に伸びている矢先だった。突然社長となり「経営者の大変さを日々感じている」というが、苦難を乗り越えてきた強さがある。

現在、直営店や百貨店のコーナーなどを合わせ約三十店舗を全国に展開している。「これができるたら、次はこれがしたい」を繰り返し、一歩ずつ前進してきた。シンプルな服の流行に、路線を変えようかと悩んだ時期もある。しかし、それではどこにでもある服になってしまう。「神戸で一番神戸らしい、オリジナリティのあるブランドを作りたい」。原点ともいえる場所、トアロードから、再び新しい神戸を発信する。

撮影/池田年夫



神戸っ子'98

としはる
川北俊治

<株式会社T.2.H(テ・ドゥ・アッシュ)代表取締役・デザイナー>

やさしさと大胆さを織り込む

神戸で生まれ育ち、今なお六甲アイラン
ドにある神戸ファッションマートにアトリ
エを構え、活動の拠点としている。

風情のある生活感を感じる町のニュアンス
がいいという。

十月二十九日から始まる神戸デザイナー

コンポーズドでの合同コレクションショー

に今年も参加。「神戸でいろいろのものを
「仕事では心のやさしさをついつい忘れが
ち。それを忘れる事のないよう」。創
り出されたデザインからはやさしさが特に
強く感じられる。「創っている人がやさし
いからですよ」(笑)。穏やかな笑みを見せ

てくれた。

「神戸の街並みでは元町界隈が好きです
ね」。昔ながらの老舗が立ち並び、どの通

りからも路地裏が必ず伸びている。そんな

東京から戻ってきた時、新神戸に降り立
つとほつとなごむ。「神戸には家があり家
族がいますから」。活動のパワーはここに
あるようだ。

前田

撮影／米田定蔵



神戸のお嬢さん

〈254〉

笑顔に映し出される
純粹な心

山本 悠加さん

(音楽大学付属高校三年生)

いつもこぼれるような笑顔をむけて
ご挨拶してくれていた、かわいらしい
頬っぺの悠加ちゃんも18歳。時に逆ら
わず、確実に美しくなられている姿は、
生まれながらにもつっている純粹な心と
ステキな両親に育てられてきた証し
のようになります。

山勝商事(株)の専務取締役を務められている心穏やかでどつても樂
しいお父様と、トアロードで有名なイタリアンレストラン、ルコラ
ドビラのオーナーをされている洗練された美しいお母様に見守られ
るなか、日舞、ピアノ、モダンバレーと大いに趣味を楽しみ、違う
度に輝きを増す彼女。お嫁さんにできる人は本当に幸せでしょうね。

推薦者
永安祐子
(ネックスアーツカンパニー代表)



撮影／森田篤志



北野工房のまちにて

神戸のお嬢さん

〈255〉

二十一世紀の華

河合 真理子さん

（大阪医科大学三年生）



撮影／米田定蔵

オーキッドコートにて

彼女が初めて私のレッスン場において下さったのは、神大付属明石小学校二年の時で、以来十五年間神戸女学院中高等部、そして現在大阪医科大学三年生。優秀な頭脳のもち主で、今日もずっとお元気でピアノのお稽古に通つて下さっております。財閥のご家庭にお育ちになつておりますのに、少しも高慢などころもなく常に謙虚で控えめで折り目正しく、ピアノのお稽古でも感性豊かな美しい音色で演奏され、門下生一同の注目的となつております。お医者様のご一家に、数多き御多幸を心よりお祈りいたします。

推薦者 桃谷道子
明色化粧品製造業株会社



神戸新百景

〈6〉

夢のファッショニミュージアム



大内順子

何年前の事だつたろう。初めて「神戸ファッショニミュージアム」設立プランについてきいた時のこと、そして私の中に大きくひろがつた夢のこと。今ではむしろ懐かしい、と表現するほどに時間が経過し、ミュージアムそのものも、立派に完成した。けれど、そんな現在でさえ、あの時の夢が消え去つてはいない。

幼ない日々、上海にいた私は家族と共に上海→神戸の船旅をする機会が幾度となくあつた。船に弱い母の為に、父が選んだのはいつも大型の豪華客船、しかも上のクラスの船室。そのせいか、私の幼い記憶の中で、神戸とは「キラキラ光る幸せ、ぜいたくな外国」への入口であつた。ずつしりと重厚な家具調度品を配したサロン、欧米や中国、日本の人々、服装が入りまじつて楽しむ豊かな風景。子供心にもそれはワクワクするうれしさであつた。

そんな「幸福感」を漂わしたミュージアムになつて欲しい！ それも欧米と、日本・中国・韓国などアジアとの交流がみられるものを。交流のごく初期から時代を追つての変化、衣服は勿論だが生活すべてをからめての展示品を集め事が出来たなら、「これぞ神戸！」「神戸でなければ！」のミュージアムが実現するに違いない…。私の夢は勝手にひろがり、多方面にひとりあるきしていつたものである。震災から大きく立ち直る神戸のパワーを見る時、私の夢も再び元気づいているこの頃である。

（ファッショニ評論家）



カメラ／池田年夫



開館時間 ●午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
 主 催 ●兵庫県立近代美術館・神戸市立小磯記念美術館・神戸新聞社
 後 援 ●兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会・（財）伊藤文化財団・NHK神戸放送局・サンテレビジョン・AM神戸
 講演会 ●9月29日[火] オルビスホール（神戸ファッショング美術館内）
 妹尾河童氏（舞台美術家・エッセイスト）「『少年H』と小磯画伯」
 ●10月4日[日] 兵庫県立近代美術館講堂
 酒井哲朗氏（三重県立美術館長）「具象絵画とモダニズム」
 *いずれも午後2時より、詳しくは近代美術館・小磯記念美術館まで

小磯 没後10年

良平展

1998年9月12日[土] ～
 11月8日[日] [月曜日休館]

[2館同時開催]

神戸市立小磯記念美術館

「小磯芸術の流れ」

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880

J R 住吉駅・阪神魚崎駅のりかえ六甲ライナー・アイランド北口駅
 下車西へ徒歩すぐ

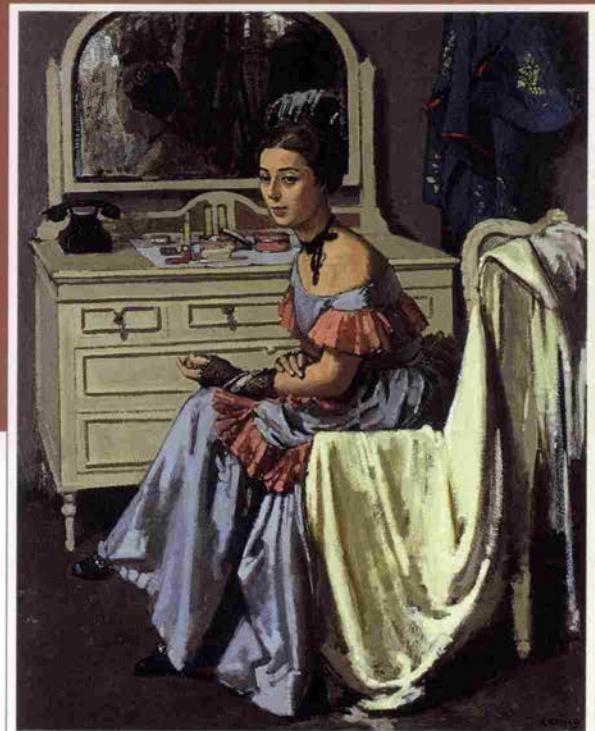
兵庫県立近代美術館

「小磯良平と同時代を生きた画家たち」

〒657-0837 神戸市灘区原田通3-8-30 TEL.078-801-1591

J R 灘駅・阪急王子公園駅より徒歩5分、阪神岩屋駅より徒歩15分

URL <http://www.senri-i.or.jp/museum>



「コスチューム」1935年リーガロイヤルホテル（大阪・中之島）蔵

| 観覧料 | 2館共通券 | | 近代美術館 | | 小磯美術館 | | |
|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|----|
| | 区分 | 当日 | 前売 | 当日 | 団体 | 当日 | 団体 |
| 一般 | 1500 | 1200 | 1000 | 800 | 800 | 600 | |
| 大高生 | 1000 | 700 | 700 | 500 | 550 | 400 | |
| 中小生 | 600 | 300 | 400 | 200 | 300 | 150 | |

* 団体は20名以上＊前売りは2館共通券のみ、
 市内の各プレイガイド等で発売



◆平成12年4月1日から

「介護保険制度」がスタート

矢田 立郎

(神戸市保健福祉局長)



わが国では21世紀を間近に控え、急速な高齢化とともに、老後の介護の問題が大きくクローズアップされています。神戸市でも平成22年には65歳以上の高齢者が全人口の19%を占めると予想されています。

このような状況の中で、今後さらに増加する介護を社会全体で支える新たな仕組みとして、平成12年4月から、「介護保険制度」がスタートします。

介護保険制度は40歳以上の方が加入する社会保険制度で、その運営は市が行うこととなっています。

介護保険の基本理念の1つに「自立支援」があります。介護が必要となつても住み慣れた地域や環境で親しい人とのふれあいの中で暮らしていくことは、すべての人に共通の願いでしよう。

神戸市では昭和52年1月に「神戸市民の福祉をまもる条例」を制定し、以来、市民の皆さんとともにこの条例の精神による福祉都市づくりを進めてきました。西暦2000年からスタートする介護保険制度を、神戸に「21世紀の福祉都市」を実現する架け橋とし、市民の皆さん生涯にわたり安心してすこやかに暮らすことができる社会とともに創つていきましょう。

■お問い合わせ先

神戸市保健福祉局高齢福祉部
介護保険準備室

〒650-8570

神戸市中央区加納町6丁目5番1号
TEL 078-331-8181 (代表)
078-322-62226 (直通)

秋、Fashion life

神戸へのオマージュ



～秋冬のおしゃれ演出は～
マキシンの帽子で…



おしゃれして出掛けるのが楽しみな季節。マキシン・トアロード本店に、秋冬の帽子が出揃いました。グレー、ボルドーといったトレンドカラーはもちろん、深緑、黄などの秋色の帽子が色とりどりに並べられ、店内はいっそう上品で、落着いたムードに。

流行のアニマル柄をトリミングしたものや羽をあしらったものなど、デザインも豊富。素材は、エレガントなベロアからカジュアルなニット、アンゴラ、布製のものまで幅広く揃っているので、各シーンにあわせた帽子が選べます。普段のファッショングの中にも気軽に帽子をとりいれて、おしゃれ気分をあじわってみては？

オーダー帽子（1万円位～）、オリジナルデザインの既製帽子も多数。

maxim
マキシン

マキシンの帽子は、全国有名百貨店の帽子売り場でも
お求めいただけます。詳しくは下記電話番号まで
お気軽にお問い合わせ下さい。

神戸市中央区北長狭通2-6-13（トアロード）
TEL.078-331-6711

トアロードから伝統の味を



吟味された材料と伝統の製法。

ハム・ソーセージのほか、ローストビーフやスモークサーモン、チーズなどなど、国産・輸入品を問わず豊富にそろうデリカテッセン。お好みに応じて詰め合わせてもらえるので、お歳暮に最適です

TRADE MARK
TOR ROAD DELICATESSEN
トアロード デリカテッセン

〒650 神戸市中央区北長狭通2-6-5（トアロード）

TEL.078-331-6535 FAX.078-332-7374

8:30～18:30(平日) 9:30～17:30(日祝) 水曜定休

シャンテ神戸'98が開催

日仏商店街姉妹提携調印



神戸三宮センター街と南フランスの二市とのスウェーデ、メセナ、パラダイス通りの三商店街と姉妹提携を祝う「シャンテ神戸'98」が、九月二十五日から十月四日まで開催。

「シャンテ神戸は、歌え神戸という意味。神戸の復興をアピールすると共に、震災で途絶えていた海外都市との交流を再開したい」とシャンテ神戸'98実行委員長の長澤基夫さんが力強く宣言。

フェニックスプラザで行われた調印式には、財神戸日仏友好協会会長の貝原俊民、兵庫県知事の姿も。ニース市からはニース商店街連盟会長モーリス・バッサーノさんとニースカーニバル「花の女王」のドニーズ・マッソーニさんが同席。バッサーノさんは「神戸とニースは、美しい自然に恵まれた国際観光都市という観点からみても似ている。文化・経済交流など多岐にわたり友好を深めたい」

調印式の後、世界三大祭りのひとつニースカーニバルが三宮センター街東入口からスタート。カーニバルの代名詞になつてゐるカーニバル人形三十二体が賑やかに行進した。コートダジュールの紺碧の海をイメージさせるドレスに身を包んだパッション二さんの華麗な姿は際立つていた。

開催期間中、三宮センター街、さんちか、さんセンタープラザ三館、そこうでは、南フランスの特産品の販売やストリートパフォーマンス、ワインの試飲会などフランスを模した多彩なイベントがくり広げられた。



↑おすすめレストラン「オーベルジュ・デザー」



→夜はお客さんでピストロのテラスは一杯

→香水屋さんはお客さんでいっぱい



↑ヴュー-ニースの有名なオリーブ、石鹼、香辛料屋さん、ここはおすすめの店



コート・ダジュール ニースに行く

小泉由紀子 (ニース在住)

南フランス「コート・ダジュール」リゾートの女王」と呼ばれるニース。

紺碧の海は常に訪れる観光客を魅了する。

イタリアの面影が現在も強く残っているここニースでは、

パリとはまた全く違う町並みで建物はレンガ色、深く黄色の壁で窓の鎧戸は深い緑。

イタリア人もたくさん住んでいて、ピザやパスタ料理のレストランはとにかく多い。ピザは注文後、生地を薄くのばし手際よく具がのせられ、石窯でパリッと焼き上げる。オリーブの収穫の多い南仏。コクのあるオリーブオイルと生麺を使ったパスタ料理もおいしい。

旧市街地「ヴュー-ニース」は、ピストロやプラッスリー、マルシェやバーの集まる小さな街。お惣菜やさんでは、名物の「ソッカ」を焼いている。ソッカはエジプト豆の粉にオリーブオイル、水、塩を加えて好み焼きのようになじチほどのうす焼きにしたもの。

カードでザツクザツと切つてお皿に盛つてくれる。地元の人々はこれをビールのつまみにしている。教会の前では70種類のなかからお好みの味を選べるイタリアンジエラード店もある。

カンヌのとなり、グラースはフランスの香水のほとんどが作られるところ。ここの中を売る店先には、小さな香水のタンクから小瓶に移し出された数十種類の香水が並べられている。ラベンダーの産地である南仏には、ボブリがたくさんあるし、石鹼はマルセイユ

産やオリーブから作ったものもある。とくにアルプス産は肌には最高にいいらしい。

ワインの空ビンを持っていけば、プロバンスの地ワインを欲しいだけ詰めて売ってくれるワイン屋さんや、欲しい数だけの小さなラビオリを切って包んでくれるラビオリ屋さんは、とてもありがたい。

ニースで一番のお薦めレストランは、店内がまさにプロバンス色(ナルーは海、黄色は太陽)。明るくてお洒落でハーブの香りがしてくるような雰囲気。本格的なフランス料理ながら、お手頃な値段の「オーベルジュ・デザー」。

少し海のほうに行けばピストロ、カフェの集まるコーサレヤ。朝は朝市、花市、月曜日には蚤の市、夜は小物市にと忙しく変貌するこの通りが大好きだ。また、夜になると丘の上のニース城がライトアップされて、街の印象をさらに美しくする。

シャガール美術館やマチス美術館は、多くの芸術家が南フランスに滞在していたことがうかがわれる。毎年7・8月に、海岸沿いの散歩道やニースの街のあちこちで、ニース市主催のジャズフェスティバルが行われる。2月下旬には巨大な張り子の形が街の通りを練り歩くニースカーニバルも行われる。電車で40分ほどでイタリア、フェリーに乗ればコルシカ島へ、お隣はモナコと、夏のバカンスにはもつてこいの街、ニースである。

France! France! France!!

こんなに身近で本格的な南フランスの味が楽しめます



- (左上)いちじくのタルト いちじくのロティー添え 赤ワインとシナモン風味●(右上)オレンジ風味のウフ・アラ・ネージュ
- (下)鶏肉のファルシ ブルゴーニュ風

Clementine

■ クレモントゥース ■

神戸市中央区山本通3-16-16

TEL／078（231）0388

神戸市中央区明石町40 大丸神戸店B1F

TEL／078（331）8121（大代表）



Café
Récolte

■ カフェ レコルト ■

神戸市中央区明石町40 大丸神戸店2F

TEL／078（331）8121（大代表）



ふくろう

もの静かで長い間じっとしていて、その眼は鋭く、夜を徹しての勉学そしてもの知りとしてのシンボルであり、神秘の知恵を表す鳥とされました。

ふくろうは鳥の中で唯一両目が並び、立体的にものが見えるとのこと。夜でもしっかり森の中を見つめ、さらに頭は360度ぐるっと回ることなどから、家の守り神そして商売繁昌の縁起のシンボルとして重宝されています。



ジャズは神戸から…

ミニチュアコレクション
パークス

神戸市中央区三宮町3丁目9-8
TEL. 078-331-5756
FAX. 078-321-0173



こうべ福祉・健康フェア 第9回



10月11日(日)

10:00~16:00

福祉機器展、ミニ講演会は、10日(土)~11日(日)

こんきほーでやゴジラがやっこ「せ



同時開催イベント
○心と身体にやさしい園芸
○第38回マンスリーコンサート
(神戸市混声合唱団)

- バザー・模擬店
- ステージイベント
(11:00~15:00)
- こどもきらめきコーナー
(障害児の作品展)
- 測ってみよう!あなたの健康度
- 各メーカー最新の福祉車両
介護用具・機器大展示
- 「介護入門」「おとしよりにやさしい
住宅改修」他 ミニ講演会
- ゲーム・遊びのコーナー
- スタンプテーリング

緑あふれる総合福祉ゾーン
すしあわせの村
お問い合わせはTEL.078(743)8000